



# 天覧山 4月号

飯能市立飯能西中学校  
学校だより  
令和4年度 第1号  
令和4年4月8日発行

<校訓> 誠・和・進      <学校教育目標> 自立 共生  
<目指す学校像> 心のよりどころとなる世界に誇れる学校

## 新年度にむけて（大人になるということ）

校長 中村 公一

暖かい日差しの中で桜や菜の花が輝く季節を迎えました。いまだに新型コロナウイルス感染症の影響が衰えないばかりか、連日のようにウクライナでの惨劇を伝える報道が続いており、なかなか心が晴れない毎日でしたが、本日、新たに男子56名、女子54名、合計110名の生徒を新一年生として迎えたことで、本校にも明るく活気に満ちた春が訪れたように感じます。新学期の本格的な授業の始まりはもう少し先になりますが、それまでにしっかりと準備を整え、今年もよい一年になるよう頑張ってお参りしたいと考えております。深いご理解と温かいご支援をいただけますようお願い申し上げます。

さて、昨年の入学式でも生徒の皆さんに対してお話ししたことなのですが、とても大切なことなので今一度、皆さんに私からのお願いをお伝えしたいと思います。

皆さんが過ごす中学生生活は大人になるための準備期間として重要な時期にあります。ここでいう「大人になる」とは、ただ単に体つきが大きくなり年齢が増えるということではありません。「自分のことを自分で考え、自分のためや人のために何をすべきかがわかり、自分から行動出来る人になる」ことをいいます。これから立派な大人になるために、生徒の皆さんに心がけて欲しいことがあります。

一つ目は「主体的に行動する」ことです。何をするのににおいても、まず、自分で考え、何をすべきなのかを自分で判断することが大切です。中学校では学習する教科が増えるだけでなく内容も専門的になります。勉強や部活動などへの不安も、自ら学習する姿勢や自分で考えて判断する主体性があれば、やがてその不安が期待へと変わって行きます。自ら進んで学習する姿勢。自ら進んで行動する姿勢を大切にしてほしいと思います。

二つ目は「知恵を出し合う」ことです。中学校で学習や生活の範囲が広がると、一人の力や考え方は解決できないことが出てきます。けれどもみんなで見れば、それまでは思いもよらなかったような新しい解決方法が見つかるかもしれません。そのためには普段からお互いを認め、知恵を出し合える関係を育てる必要があります。挨拶や礼儀、思いやりや感謝の心などは、すべてよりよい人間関係を築くことにつながっていきます。みんなで見れば、自分から進んでよりよい人間関係を築いていく姿勢を大切にしてほしいと思います。

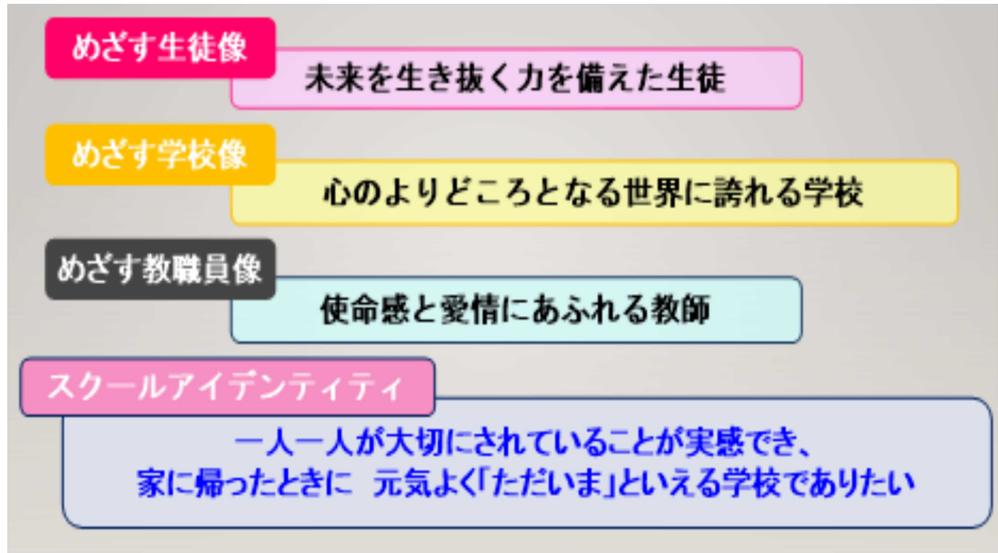
三つ目は「常に深く考える」ことです。最近よく人工知能のことが話題になりますが、コンピュータは深く考えることが苦手です。ですから私たちはコンピュータには出来ないような、深く考えるという習慣を大切にしなければいけません。世の中には解決方法が一つとは限らないことが沢山あります。もしかすると自分が出した解決方法はよい方法ではないのかもしれません。そんなとき、なぜそうなったのか、どうすればいいのか、頭と心を使ってよく考えるということを大切にしてほしいと思います。

埼玉県出身の詩人・作詞家として有名で、300校以上の校歌を作詞した宮澤章二さんが書いた「自分の一歩」という詩の中には、右のコラム欄に紹介したような一節があります。こうしようと決めたなら、目先のことにとらわれて、思い上がったり、自信をなくしたりするのではなく、目の前にある困難を地道に乗り越えて行くことが大切です。目標を決め、為すべきことをし、努力している自分を信じて行動してほしいと思います。

他の人より一歩先を歩くからといって  
他の人より優れているとは限らない。  
他の人より一歩後を歩くからといって  
他の人より劣っているとは限らない。  
自分の目標を定めて歩き出したのだから  
自分の一歩をしっかりと信じて進もう。  
その決意が最後まで歩く力を生む。

「自分の一歩」(宮澤章二)から

さて、学校はたくさんの方が集って活動をする場所ですから、決して全てのことが順調に進んでいくというわけではありません。様々なトラブルが起きてしまうのはしょうがないこととも言えるでしょう。しかし、これらのトラブル一つ一つに真摯に向き合い、あきらめずに解決に向けて努力していくことこそが私たちにとってはとても大切なことだと思うのです。そうした努力や心構えをもち続けていくことにより、やがて私たち一人ひとりがお互いに大切にされているということが実感できるようになるのではないのでしょうか。毎日いろいろなことがあります。時には心が折れそうなほど大変なことがあるかもしれませんが、それでも可能な限りみんなで知恵を出し合い、力を合わせて頑張り、家に帰る頃には「いろいろあったけどまあ何とかやってよかった。また明日も頑張れそうだ」という気持ちで、元気よく「ただいま」と言えたらいいのではないのでしょうか。生徒にとっても、私たち教職員にとってもそんな学校でありたいと思います。



本校が掲げる三つの理想像とスクールアイデンティティ

今年度も、大切なお子様の成長を全職員で応援してまいります。保護者・地域の皆様におかれましても、飯能西中学校の教育活動に対し、深いご理解と暖かいご支援をくださいますようお願い申し上げます。

## 令和4年度の人事異動による職員の転出入

### 転出職員

戸口 智雄 教頭 美杉台中学校校長へ  
 林 美砂恵 教諭 退職  
 高橋 秀久 教諭 加治中学校へ  
 高野 好晴 教諭 任期満了  
 村野 健太 事務主任 加治小学校へ  
 杉本 勝美 用務員 飯能第二小学校へ  
 青柳 義久 初任者指導員  
 山口 玲子 スクールカウンセラー

### 転入職員

松浦俊太郎 教頭 越生町教育委員会より  
 岩沢 潤希 教諭 新採用 (ふじみ野市より)  
 五十嵐葉月 教諭 新採用 (狭山市より)  
 大賀光太郎 教諭 新採用  
 松下 友哉 教諭 新採用  
 大淵 康歩 事務主事 新採用  
 村山 英作 用務員 新採用  
 斉藤 国明 初任者指導員  
 藤田 典子 スクールカウンセラー

## ○ 4月の主な行事予定 ○

8日(金) 第51回入学式、1学期始業式 1年生保護者会	19日(火) 全国学力学習状況調査(3年生) 部活動仮入部開始
11日(月) 給食開始、自転車点検 新入生オリエンテーション	20日(水) 内科検診
12日(火) 1・2年生発育測定、清掃開始	21日(木) 避難訓練
13日(水) 3年生発育測定	22日(金) 耳鼻科検診、PTA総会
14日(木) 1年生知能検査・写真撮影	26日(火) 眼科検診
15日(金) 2・3年生保護者会、歯科検診	27日(水) 心電図、尿検査
	28日(木) 部活動保護者会